

栃木県なかがわ水遊園の指定管理者候補者の選定結果について

令和6(2024)年2月6日
農村振興課

県は、栃木県なかがわ水遊園の指定管理者候補者を以下のとおり決定しましたのでお知らせします。今後、令和6(2024)年2月に開議予定の栃木県議会の議決を得て、指定管理者として指定する予定です。

記

1 指定管理者候補者

公益財団法人栃木県農業振興公社

2 指定の期間

令和6(2024)年4月1日から令和16(2034)年3月31日まで

3 選定の理由

栃木県なかがわ水遊園指定管理者選考委員会における選考の結果、公益財団法人栃木県農業振興公社の評点は、応募1団体中第1位かつ最低基準点以上であったことから、指定管理者候補者として選定した。

評価体系	配点	公益財団法人栃木県農業振興公社
1 運営の基本方針	42	28.1
2 申請者の経営状況	21	15.8
3 魅力的な事業計画の提案	10	6.4
4 特に重点的に取り組むべき事項	17	11.7
5 収支予算	10	8.3
合計	100	70.3

※最低基準点：総得点から「5 収支予算」の審査項目のうち「②委託料の提案価格評価」の点数を除いた点数の100分の60 $(100点 - 5点) \times 60/100 = 57点$

※公益財団法人栃木県農業振興公社：70.3点 - 5点 = 65.3点 > 57点

[選考委員会での主な意見]

- ・これまでの経験を生かしつつ、意欲的な計画となっている。
- ・利用者層の拡大のため、那珂川だけでなく、栃木県ならではの感動を味わえる生物展示や植栽等の新たな企画を期待したい。
- ・環境問題の啓発や、カーボンニュートラルの実現に向けた更なる施策を期待したい。
- ・自主事業により収益性を高める取組を期待したい。

4 応募の状況 1 団体
公益財団法人栃木県農業振興公社

5 選定手続の経過等

(1) 経過

- ・公募要領配布開始日 令和5(2023)年10月31日
- ・現地説明会開催日 令和5(2023)年11月8日(参加1団体)
- ・質問受付期間 令和5(2023)年10月31日～11月14日
- ・質問に対する回答日 令和5(2023)年11月21日
- ・申請締切日 令和5(2023)年12月28日(応募1団体)
- ・選考委員会プレゼンテーション実施日 令和6(2024)年1月19日

(2) 指定管理者選考委員会委員

- ・委員長 吉岡 博美 (大田原市観光協会 会長)
- ・委員 中村 智幸 (国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所
環境・応用部門沿岸生態システム部 副部長)
- ・委員 佐藤 秀紀 (一般社団法人栃木県中小企業診断士会 副会長)
- ・委員 五艘みどり (学校法人帝京大学経済学部・
同大学院経済学研究科 准教授)
- ・委員 高橋 若菜 (国立大学法人宇都宮大学国際学部・
同大学院地域創生科学研究科 教授)
- ・委員 増田 康則 (栃木県農政部次長)
- ・委員 大谷 義夫 (栃木県農政部農村振興課長)